

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

## 記

### 1. 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名：「トラックのリース」
- (2) 仕様：入札説明書による。
- (3) 数量：一式
- (4) 賃貸借期間：2025年 2月 1日から 2030年 1月31日
- (5) 納入場所：茨城県那珂郡東海村白方字白根2-53  
公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター内指定場所

### 2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び入札説明書を交付する場所  
郵便番号：110-0015  
所在地：東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階  
機関名：公益財団法人核物質管理センター  
担当部署：総務部 契約課  
フリガナ：ホソヌマ ナオ  
担当者名：細沼 那緒  
電話番号：03-5816-7765  
FAX：03-3834-5265  
Mail：keiyaku-info@jnmcc.or.jp  
交付方法：センターホームページ内「調達情報」よりダウンロードすること。
- (2) 入札説明書のダウンロード可能期間  
2024年 2月 2日（金）～ 2024年 2月21日（水） 午後5時まで
- (3) 質問書提出期限（本入札に参加するには、期限までに質問書を提出すること）  
2024年 2月26日（月） 午後4時まで  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部  
総務部 契約課 必着（FAX・電子メール可）  
なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。
- (4) 入札仕様書等提出期限  
2024年 3月 4日（月） 午後4時まで  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着（電子メール可）
- (5) 入札及び開札の日時及び場所  
2024年 3月19日（火） 午前9時30分  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室  
なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部  
総務部 契約課まで 2024年 3月18日（月） 午後5時必着とする。

### 3. 入札方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額（非課税分を除く）に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### 4. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。

①成年被後見人

②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）

③破産者で復権を得ない者

④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他の使用人として使用する者についても、同様とする。）

⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者

(2) 2023年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「役務の提供等」において「賃貸借」の資格を有すると認められた者

(3) (2)のうち、センターと「リース契約」の締結が可能な者

### 5. 入札保証金

免除する。

### 6. 入札の無効

入札参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

### 7. 契約書作成の要否

契約締結にあつては、契約書を作成するものとする。

### 8. 落札者の決定方法

予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

### 9. その他

詳細については、入札説明書による。

2024年 2月 2日

公益財団法人核物質管理センター  
総務部長 猪狩 和

# 入札説明書

一般競争入札の詳細は下記のとおりとする。

## 記

### 1. 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名：「トラックのリース」
- (2) 仕様：仕様書による。
- (3) 数量：一式
- (4) 賃貸借期間：2025年 2月 1日 から 2030年 1月31日
- (5) 納入場所：茨城県那珂郡東海村白方字白根2-53  
公益財団法人核物質管理センター 東海保障措置センター内指定場所

### 2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び提出場所等  
郵便番号：110-0015  
所在地：東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階  
機関名：公益財団法人核物質管理センター  
担当部署：総務部 契約課  
フリガナ：ホソヌマ ナオ  
担当者名：細沼 那緒  
電話番号：03-5816-7765  
FAX：03-3834-5265  
Mail：keiyaku-info@jnmcc.or.jp
- (2) 質問書提出期限（本入札に参加するには、期限までに質問書を提出すること）  
2024年 2月26日（月） 午後4時まで  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部  
総務部 契約課 必着（FAX・電子メール可）  
なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。
- (3) 入札仕様書等提出期限（11.その他（1）②に示す書類）  
2024年 3月 4日（月） 午後4時まで  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着（電子メール可）
- (4) 入札及び開札の日時及び場所  
2024年 3月19日（火） 午前9時30分  
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室  
なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部 総務部 契約課まで 2024年 3月18日（月） 午後5時必着とする。

### 3. 入札方法

- (1) 月額料金とする。
- (2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額（非課税分を除く）に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

#### 4. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。

①成年被後見人

②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）

③破産者で復権を得ない者

④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他のとして使用する者についても、同様とする。）

⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者

(2) 2023年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「役務の提供等」において「賃貸借」の資格を有すると認められた者

(3) (2)のうち、センターと「リース契約」の締結が可能な者

#### 5. 入札保証金

免除する。

#### 6. 技術審査

提出された入札仕様書等は契約担当者において審査し、採用し得ると判断した入札仕様書等を提出した者のみ入札に参加できるものとする。

#### 7. 入札及び開札

(1) 入札は契約の申込みとして取り扱う。

(2) 代理人又は復代理人（以下「代理人」という。）が入札する場合は、入札書（参考資料2）に、代表者の氏名（年間委任状が提出されている場合は当該代理人の氏名）及び法人名称もしくは商号、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記入して押印をしておくとともに、その者に対する委任状（参考資料1）その他これに準ずる書類をもって代理権のあることを証明するものとし、入札書と同時に提出することとする。

(3) 入札書の記載方法

入札は、すべて入札書で行う。入札書は横書、楷書で明確に記載し、数字はアラビア数字を用いて作成したうえ、封かんし、封皮には、自己の氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「何月何日開札、\_\_\_\_\_の入札書在中」と記入しなければならない。

郵便により提出するときは、二重封筒とし、入札書の中封筒に入れて密封のうえ当該中封筒の封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を記入し、外封筒の封皮には、「何月何日開札、\_\_\_\_\_の入札書在中」と記入しなければならない。

(4) 代表者（年間委任状による受任者を含む）又は、その代理人（以下「競争入札参加者等」という。）は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。

(5) 競争入札参加者等は、その提出した入札書の差換え、変更、又は、取消をすることができない。

(6) 開札は、第2項第4号に掲げる日時及び場所で競争入札参加者等の立会いのもとに行うものとする。

(7) 競争入札参加者等が開札に立会わないときは、入札事務に関係のないセンター職員を立会わせて行うものとする。

(8) 競争入札参加者等が開札現場において、次の①～③に該当する行為があると認められたときは、入札から排除する。

①入札に際し、不当に価格を競り上げ、又は競り下げる目的をもって連合した者

②入札に参加することを妨げた者

③入札事務担当者の職務の執行を妨げた者

(9) 競争入札参加者等は、開札時刻後において、入札現場に入場することができない。

(10) 競争入札参加者等は、契約担当者が特に止むを得ない事情があると認めた場合のほか

か、入札現場を退場することができない。

## 8. 入札の無効

競争入札参加者等が次の各号の一に該当する場合における入札は、無効とする。

- (1) 第5項に掲げる資格を有していない者及び前項第8号に該当する者の行った入札。
- (2) 郵送により提出された入札書が所定の日時までに到着しなかったとき。
- (3) 提出された入札書が、その封筒の表記から当該入札の入札書であることが確認し難いとき。
- (4) 入札書の記載事項が不明なとき。
- (5) 入札書に記名、押印並びに代理人の場合は、代理人の表示がないとき。
- (6) 同一人が2以上の入札書を提出したとき。
- (7) 競争入札参加者等が他の競争入札参加者の代理人として入札書を提出したとき。
- (8) 前各号のほか、入札に必要な条件を備えないとき。

## 9. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。落札者がいないときは、直ちに再度の入札を行うことがある。  
ただし、郵便による入札があった場合は、別に定める日時に再度の入札を行う。  
入札の回数は、原則として3回以内とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、競争参加者のうちから、くじにより落札者を決定する。  
当該競争参加者のうち出席しない者があるときは、これに代わって入札事務に関係のないセンターの職員がくじを引くものとする。
- (3) 前各号においても、センターの予定価格に達しない場合は、3回目の最低入札価格提示者と減額交渉を行うものとする。
- (4) 落札者が契約担当者の定める期日までに、センターが妥当と判断する理由により契約書の取り交わしをしないときには、落札者の決定を取り消すことができるものとする。
- (5) 労働者派遣契約の場合、6. の技術審査に合格したスキルシートに該当する派遣候補者が確保されていることが前提であり、落札後、スキルシートに該当する派遣候補者が派遣できない場合は、落札者の決定を取り消すことができるものとする。

## 10. 契約書の作成

本契約には、センターの定める契約条件による契約書を作成する。

## 11. その他

### (1) 提出書類

① 2024年 2月26日(月) 午後4時まで (FAX・電子メール可)

・質問書(参考資料4)

② 2024年 3月 4日(月) 午後4時まで (電子メール可)

・資格審査結果通知書(全省庁統一資格)等の写し 1部

・入札仕様書(参考資料5) 2部

・参考見積書(消費税が分かる内訳書含む) 1部

・契約者情報連絡書 1部

・資格要件確認書に記載されている資料 1部

③入札・開札当日

・代理人が入札する場合は、その者に対する委任状(参考資料1)または、これに準ずる書類。

(2) 入札に必要な費用は、全て入札者の負担とする。

(3) 開示した資料・図面等は必ず返却する。

## 提出書類確認表

案件名：「トラックのリース」

開札日：2024年 3月19日(火) 午前9時30分

確認	提出書類名	提出期限	参考資料№	備考
	質問書	2024年 2月26日(月) 午後4時まで(電子メール可)	4	入札参加者は必ず提出すること
	資格審査結果通知書 (全省庁統一資格)等の写し	2024年 3月 4日(月) 午後4時まで(電子メール可)	—	※「賃貸借」の資格を有し、センターと「リース契約」の締結が可能であること
	入札仕様書	2024年 3月 4日(月) 午後4時まで(電子メール可)	5	(A)～(C)を参考にすること
	参考見積書	2024年 3月 4日(月) 午後4時まで(電子メール可)	—	消費税が分かる内訳書含む
	格要件確認書 (記載されている資料含む)	2024年 3月 4日(月) 午後4時まで(電子メール可)	6	記入例を参考にすること
7			「品質保証計画書」を提出済みの場合参考にすること	
	契約者情報連絡書	2024年 3月 4日(月) 午後4時まで(電子メール可)	10	「紙の契約書」か「電子契約」かを必ず選択すること
	入札辞退届	決定後速やかに(電子メール可)	3	
	入札書	【郵送の場合】2024年 3月18日(月) 午後5時必着	2	「入札書」と「委任状」についてを参考にすること
	委任状	【郵送の場合】2024年 3月18日(月) 午後5時必着	1	「入札書」と「委任状」についてを参考にすること

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 1(A)

(支店長等が一定期間代理人となる場合)

年 月 日

※提出日を記入  
(郵送の場合は発送日)

## 委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

私は、下記の者を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

### 記

代 理 人 住 所

※支店・営業所等の所在地を記入

会 社 名

※会社名及び支店・営業所等の名称を記入

代理人名

印

※代理人の肩書及び氏名を記入

委任事項

1. 入札及び見積に関する件
2. 契約締結に関する件
3. 契約代金の請求及び受領に関する件
4. 復代理の選任に関する件
5. 【その他、必要に応じて記載】

委任期間

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

代理人使用印鑑	印
---------	---

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

提出方法 (いすねが)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 1(B)

(社員等が入札のつど代理人となる場合)

年 月 日

※提出日を記入  
(郵送の場合は発送日)

## 委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

私は、\_\_\_\_\_を代理人と定め、下記は一切の権限を委任します。

※代理人の氏名を記入

記

委任事項

2024年3月19日に行われる「トラックのリース」の入札に関する件について

代理人使用印鑑	印
---------	---

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。





◆ 必ずお読みください ◆

## 「入札書」と「委任状」について

入札者により提出いただく「入札書」と「委任状」が異なります。  
下記を参考の上書類を作成、提出してください。

入札者	提出書類	参考資料 No.	書類記載名	押印 省略	提出方法	
代表者	入札書	2 (A)	「代表者」	不可	郵送又は持参	
	委任状	1 通目	—	—	—	
		2 通目	—	—	—	—
代理人	入札書	2 (B)	「代表者」と「代理人」	不可	郵送又は持参	
	委任状	* 1 通目	*1(A) 又は 1(B)	「代表者」から「代理人」へ	不可	郵送又は持参
		2 通目	—	—	—	—
復代理人	入札書	2 (C)	「代理人」と「復代理人」	不可	郵送又は持参	
	委任状	* 1 通目	*1(A) 又は 1(B)	「代表者」から「代理人」へ	不可	郵送又は持参
		2 通目	1(C)	「代理人」から「復代理人」へ		

※ 代 表 者 : 「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」記載の法人代表者

代 理 人 : 代表者以外(支店長、部長、課長等の社員等)

復代理人 : 代理人が更に選任した代理人(支店等の社員等)

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 2(A)  
(代表者が入札する場合)

## 入 札 書

件 名：「トラックのリース」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

入札金額	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入  
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 2(B)  
(社員等の代理人が入札する場合)

## 入 札 書

件 名：「トラックのリース」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

入札金額	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入  
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター  
総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 2(C)

(支店等の社員等が復代理人として入札する場合)

## 入 札 書

件 名 : 「トラックのリース」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

入札金額	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入  
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

復代理人名

印

※委任状に記載の復代理人氏名を記入

提出方法 (いずれか) ⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
押印の省略 ⇒ 可

※本書類は参考見積書に添付してご提出ください。

公益財団法人 核物質管理センター 御中

年 月 日

## 契約者情報連絡書

案 件 名	「トラックのリース」
-------	------------

契約書記載情報 ※契約書に記載する「契約名義人」情報を記載してください。	
所 在 地	(〒 - )
名 称	
役 職	
氏 名	
契約名義人 (口内に✓を記入する)	「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」記載の法人代表者と <input type="checkbox"/> 同じ <input type="checkbox"/> 異なる(代理人)⇒ 代表者から代理人への「委任状」を提出してください
※ 注 意 事 項	※契約名義人はセンターと契約締結をする代表者または代理人です。 (契約日が4月1日の場合は4月1日時点の契約名義人を記載) ※ 契約名義人に変更があった場合は速やかに本書類の再提出をお願いします。

契約書送付先情報 ※「契約書を送付する」情報を記載してください。	
住 所	(〒 - )
名 称	
所 属	
役 職	
フリガナ	
氏 名	
電 話 番 号	- -
契 約 書 (口内に✓を記入する)	<input type="checkbox"/> 紙の契約書 <input type="checkbox"/> 電子契約    で取り交わし希望
電 子 契 約 書 送付先アドレス	@

適格請求書発行 事業者登録番号	(Tで始まる13桁の数字) T
--------------------	--------------------

※「登録番号」について、ご不明な点がございましたら下記までお問合せください。  
(公財)核物質管理センター 総務部 経理課 TEL:03-5816-7764

センター使用欄	
---------	--

提出方法 (いずれか)	⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
----------------	-------------------

押印の省略	⇒ 可
-------	-----

参考資料 3

## 入 札 辞 退 届

件 名 : 「トラックのリース」

上記の入札を都合により辞退します。

年 月 日

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

責任者名

担当者名

連 絡 先

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

提出方法 (いずれか)	⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

参考資料 4

参加者は必ず  
提出すること

※質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること

年 月 日

「トラックのリース」に係る質問書

会 社 名			
連 絡 先	担当者名	TEL	
		FAX	
質 問	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
回 答	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		
	-----		

センター使用欄



提出方法 (いずれか)	→ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	→ 可

参考資料 5(A)

## 【入札仕様書作成例】(表紙)

公益財団法人核物質管理センター殿

入札仕様書

件 名 「トラックのリース」

会 社 名 :

責任者名 :

担当者名 :

連絡先 :

提出方法 (いずれか)	⇒	電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒	可

**(※変更点がない場合の記載例)**

入札仕様書につきましては、2024年2月2日付公示  
の仕様書のとおりと致します。

以 上

提出方法 (いまいれが)	⇒ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

(※変更点がある場合の記載例)

入札仕様書につきまして、下記のとおり変更または追加致します。その他につきまして  
は、2024年2月2日付公示の仕様書のとおりと致します。

記

頁	項	仕様書内容 (当センター配布)	変更内容または追加内容	備考 (変更理由、追加理由等)

以上

資格要件確認書							
契約番号		221-005		請求元課室		検査分析部東海分析課	
契約件名		トラックのリース		購買区分		A・B・(C)・D・E	
参加者名				評価の有無		無(有)(下記のとおり)	
評価項目		仕様書ページ	確認項目	証明資料	センター記入欄		
					判定	判定理由	判定者
1 業務の実施・ 管理体制等	1.1	業務の実施体制	① 業務の実施に十分な人員数及びスキル(業務遂行に必要な有資格等)が確保されていること。			/	
			② 必要な業務分担(設計開発、製造、調達、試験、検査、保守、設置工事、品質保証等)及び管理体制(品質管理責任者、作業管理者等を含む)がとられていること。				
	1.2	品質管理及び情報セキュリティ体制	① 受注する製品及びサービスを要求項目に沿って提供できる品質管理システム(設計・開発を含む)が確立していること。				
			② 情報セキュリティに対する管理体制が確立していること。				
	1.3	コンプライアンス	①コンプライアンス違反の有無(有の場合はどのように改善したか。)				
			②不適合事象の有無(有の場合はどのように改善したか。)				
2 技術確認事項	2.1	技術能力の確認	架装荷室の製作、及び架装荷室を搭載したトラックの納品実績がある	架装荷室製作の実績、及び架装荷室を搭載したトラックの納品実績がわかるもの			
	2.2		技術設備の確認				
	2.3	物品性能の確認					
	2.4	物品の実績の確認					

注) 各確認事項を証する資料名を「証明資料」欄に記載し、当該資料を入札仕様書又は見積書に添付のうえ契約当事者に提出すること。

提出方法 (いずれか)	⇒ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

### 資格要件確認書

契約番号: XXX-XXX  
 契約件名: XXXXXXXXXXXXXXXX  
 社名: ●●●●株式会社

社名を記入してください。  
 ※社印は不要です。

請求元  
 購買  
 評価の有無

提出する資料名を記入してください。

(有/無) (記入/不記入)

評価項目	仕様書 ページ	確認項目	証明資料	センター記入欄		
				判定	判定理由	判定者
1 業務の実 管理体制	1.1	※タイトル行(太線内)は変更しないでください。 要な有資格等)が確保されて いること。	資格証(写) 証明書			
			QMS体制図			
		② 情報セキュリティに対する 管理体制と。	情報セキュリティ体制			
			複数例示された資料から選 択する場合は提出する資料 名を○で囲んでください。			
2 技術確認事項	2.1 技術能力の 確認	P.1 2(3) ① ○○の資格を有する作業 員を配置できること。	●●●資格証(写) ○●●証明書			
	2.2 技術設備の 確認		一覧			
	2.3 物品性能の 確認	P.3 4(1) の性能要件を満たしているこ と。	製品のスペックがわかる資 料(カタログ等)			
	2.4 物品の実績 の確認	P.4 5(1) ① 過去5年間で、当該製品 は、(耐震設計基準●クラス で)納入実績を示すこと。	納品実績表			

本書は、案件ごとに記入してください。  
 記入後の本書と証明資料は、入札仕様書  
 等の書類と合わせて、入札仕様書等の提  
 出期限までにメールまたはFAXにて提出し

「センター記入欄」には何も記入しないでください。

注) 参加者は、各確認事項を証する資料名を「証明資料」欄に記載し当該資料を添付の  
 うえ契約担当者へ提出すること。

トラックのリース

仕様書

2024 年度

公益財団法人 核物質管理センター

## 目 次

1. 件名	1
2. 目的	1
3. 賃貸借物件	1
4. 賃貸借期間	1
5. 納入場所	1
6. 検収条件	1
7. 提出書類	2
8. 契約不適合責任	2
9. 物件の保守	2
10. 物件の返還	2
11. 特記事項	2
12. 協議	3

### 添付資料

別添1 物件明細

別添2 ロープフックの所定位置（概要）

別添3 標識用の枠の寸法（概要）

1. 件名

トラックのリース

2. 目的

本仕様書は、公益財団法人核物質管理センター（以下「センター」という。）東海保障措置センター（以下「東海センター」という。）において、保障措置検査試料及び放射性廃棄物等を車両運搬するために使用するトラックのリースについて定めたものである。

3. 賃貸借物件

トラック（ドライバン 2t）（準中型免許 5t 限定で運転できるもの）1台  
（物件明細は「別添 1」のとおり。）

4. 賃貸借期間

賃貸借期間の全体を 5 年（60 月）とし、その開始日を 2025 年 2 月 1 日とする。

自 2025 年 2 月 1 日 至 2030 年 1 月 31 日

リース車両は、リース開始日の東海センター検査分析部東海分析課（以下「東海分析課」という。）始業時間から使用できるよう納車すること。同日時までにリース車両を納車できない場合は、同等の代車を用意することとする。（リース開始日の前日が土日祝日、年末年始の場合はその直前の平日までに代車を用意すること。）

ただし、代車で対応できるのはリース開始日から 7 日以内とする。

なお、リース車両及び代車の引き渡しは、東海分析課の勤務時間内に行うこととする。

5. 納入場所

茨城県那珂郡東海村白方字白根 2 番地の 53  
東海センター内指定場所

6. 検収条件

東海分析課の立会いのもと以下の検査を実施し、その合格をもって引き渡しが完了するものとする。

- 1) 物件が仕様通り納入されていること。
- 2) 「7.提出書類」に定める書類が東海分析課に提出されたこと。



## 7. 提出書類

書類名	提出時期	部数
自賠責保険証の写し	車両納入時、及び更新後速やかに	1部
任意保険証の写し	車両納入時、及び更新後速やかに	1部
ラッシングレールの物品証明書等※	車両納入時	1部
ラッシングベルトの物品証明書等※	車両納入時	1部
ロープフックの物品証明書等※	車両納入時	1部
その他の書類	必要の都度	1部

※物品証明書として、カタログ情報や材料証明書の提出も可とする。

また、カタログ情報には耐荷重、材質の記載を含むこと。

(提出場所)

東海分析課

## 8. 契約不適合責任

受注者は、賃貸借期間開始日後に、センターの責によらないで生じた性能または機能の欠陥の為に物件が正常に機能しない場合、もしくは受注者の業務に仕様書または契約内容等との不一致があることが判明したときは、センターの請求に基づき、センターが指定する期間内に、物件を無償で修理または交換しなければならない。

## 9. 物件の保守

受注者は、リース物件が常に良好な状態で使用できるよう、別添1で示す物件の保守作業を行うものとする。

## 10. 物件の返還

賃貸借期間の満了及び契約解除等によりこの契約が終了したときは、センターは速やかに物件を返還する。なお、車両の受渡しは東海センター指定場所にて行うこととする。

## 11. 特記事項

受注者は業務を実施することにより取得した当該業務及び作業に関する各データ、技術情報、成果その他のすべての資料及び情報を東海センターの施設外に持ち出して発表もしくは公開し、または特定の第三者に対価をうけ、もしくは無償で提供することはできない。

## 12. 協 議

本仕様書の記載事項及び記載の無い事項について疑義が生じた場合は、センターと協議の上、その決定に従うものとする。

以 上

## 物件明細 (1/4)

品名及び仕様	型番	数量	備考
トヨタ自動車株式会社製トラック (相当品)			月間走行距離は 100km を想定
<p>1. 車両本体仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: 準中型自動車免許証 (5t 限定) で運転可能な 2t トラック</li> <li>: 車両寸法は全長 3.0m 以上 5.5m 未満、全幅 1.5m 以上 2.0m 未満、全高 2.5m 以上 3.0m 未満</li> <li>: 乗車定員は 3 名</li> <li>: 変速機は AT、エンジンはクリーンディーゼルエンジン</li> </ul>	<p>車種名</p> <p>ダイナアルミバン (相当品)</p>	1 台	
<p>2. 架装荷室仕様</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: 架装荷室内寸法は長さ 2.0m 以上 4.0m 未満、幅 1.7m 以上 2.0m 未満、高さ 1.8m 以上 2.3m 未満</li> <li>: 架装荷室内側は耐水合板 (天井部分を除く)</li> <li>: 架装荷室内側に左右 3 段のラッシングレール (床から 1 段目 0.3m、2 段目 0.6m、3 段目 0.9m) を設置</li> <li>: 架装荷室床面の所定位置にロープフック (所定位置については別添 2 参照) を設置</li> <li>: 架装荷室上部に LED 灯を 1 箇所設置 (スイッチの位置は後方に最低 1 箇所)</li> <li>: 最大積載量 1750kg の積載量を確保すること。</li> </ul>			<p>ラッシングレール及びロープフックについては、物品証明書等 (カタログ情報や材料証明書) を納入時に東海分析課へ提出すること。</p>

## 物 件 明 細 (2/4)

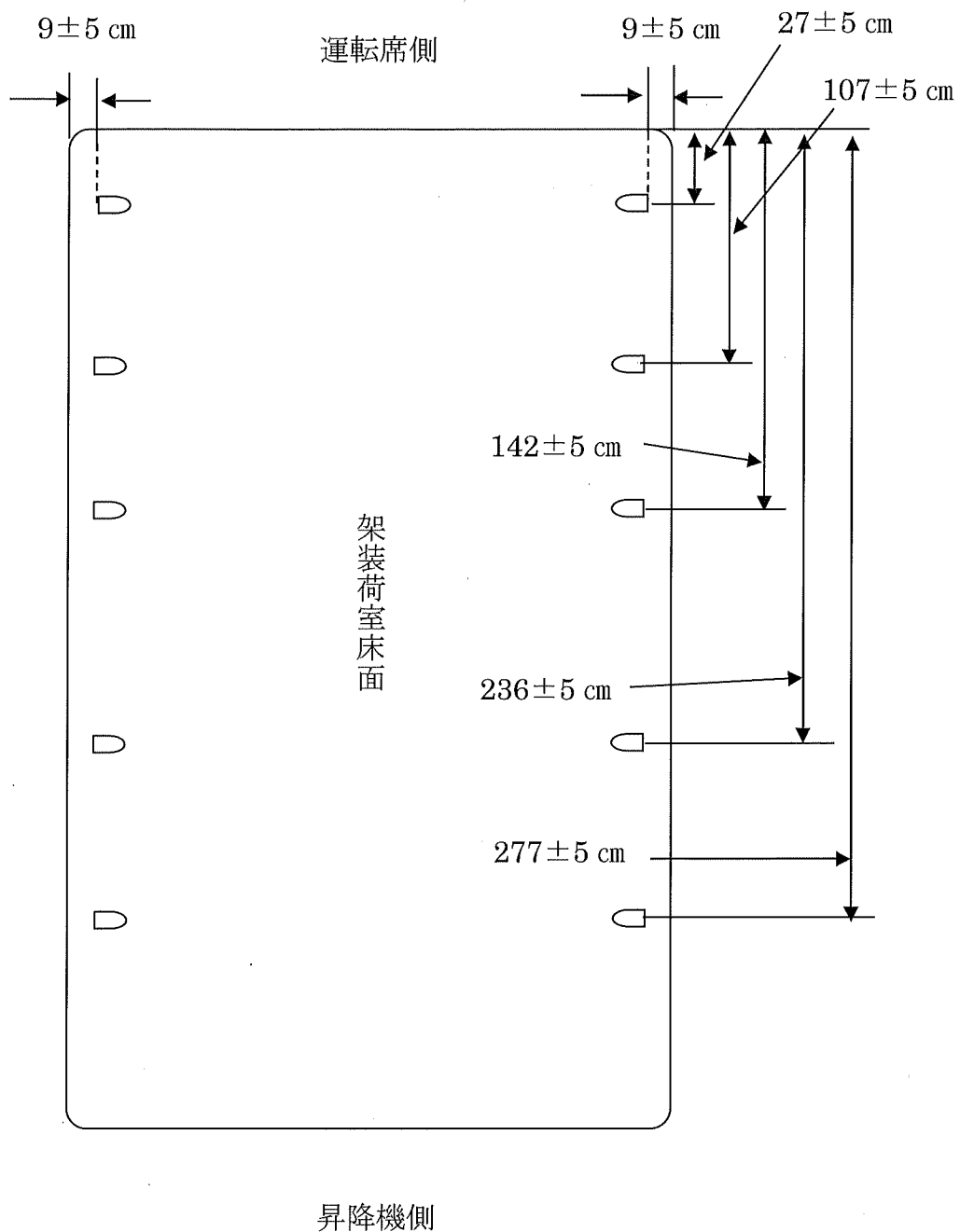
品名及び仕様	型番	数量	備考
<p>3. 架装荷 室外等 仕様</p> <p>： 架装荷室外側はアルミ製で 雨水侵入防止構造</p> <p>： 架装荷室外側に標識用の枠 （寸法等については別添 3 参照）を 3 箇所（左右及び 後方）設置</p> <p>： 架装荷室後方にパワーゲー トを設置</p> <p>： パワーゲートが積載できる 許容荷重は 500 kg 以上</p> <p>： パワーゲートの積載面寸法 は長さ 0.8m 以上 1.2m 未 満、幅 1.5m 以上 2.0m 未 満</p> <p>： 架装荷室外に ABC 消火器 を設置</p> <p>： 架装荷室外又は架装荷室内 に工具箱を設置</p>			<p>架装荷室外側は波型、白 平型どちらでも可（ただ し、標識用の枠を取り付 けること）</p> <p>パワーゲートの収納方法 は架装荷室内外から電動 により安全に格納できる こと。</p> <p>パワーゲートの積載面の 表面は縞鋼板であり、埋 め込み式ストッパーがあ ること。</p> <p>ABC 消火器は有効期限 が切れる前の定期点検ま たは法定点検の際に交換 すること。</p> <p>工具箱の寸法は長さ 28 cm 以上、幅 25 cm 以上、 高さ 22 cm 以上であるこ と。ただし、架装荷室内 に設置する場合は、取り 付け位置について図面等 を作成し、東海分析課の 確認を得ること。</p>

## 物件明細 (3/4)

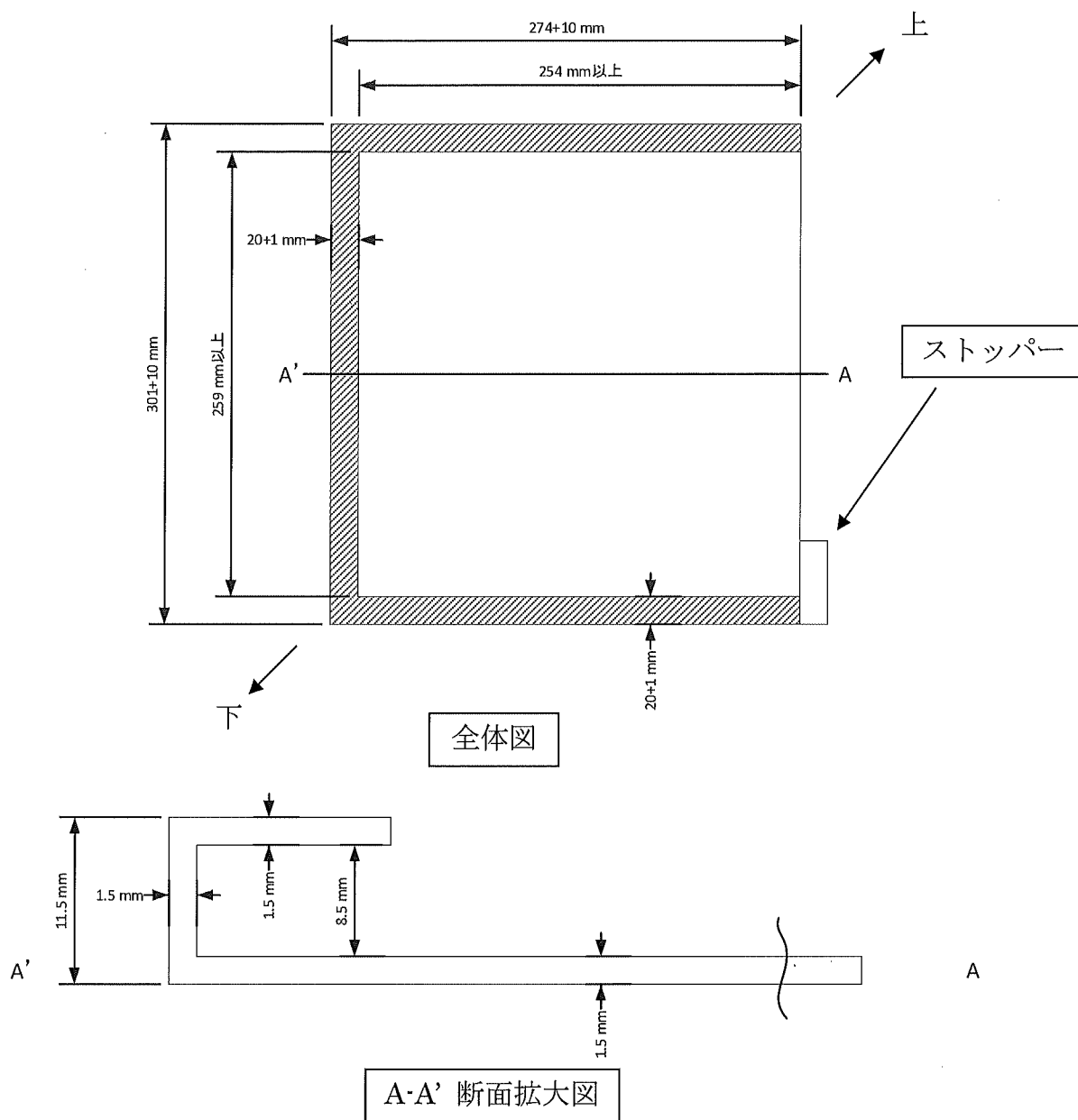
品名及び仕様	型番	数量	備考
<p>4. 車両仕様 (その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: 車両前方及び後方に赤色灯を 1 箇所及び車両両脇に路肩灯をそれぞれ 1 箇所設置</li> <li>: バックモニター (常時作動するもの) 及びバックソナーを設置</li> <li>: 助手席側サイドミラーは上下分割型</li> <li>: 運転席及び助手席にエアバック</li> <li>: 運転席室内にエアコン</li> </ul>			<p>赤色灯や路肩灯の入り切りは運転席より操作できること。</p> <p>バックソナーについては、後方の上部及び下部両端に設置</p>
<p>5. リース物品等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: ラッシングレール用ラッシングベルト 3 本及びロープフック用ラッシングベルト 3 本 (それぞれ 2m 以上 3m 未満)</li> <li>: ノーマルタイヤ 6 本及びスタッドレスタイヤ 6 本 (タイヤホイールを含む)</li> <li>: 消耗品 (ブレーキパッド等)</li> </ul>			<p>ラッシングベルトについては、物品証明書等 (カタログ情報や材料証明書) を納入時に東海分析課へ提出すること。</p>
<p>6. 保守作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: 定期点検、法定点検及び車検並びに一般修理 (作業費及び諸費用含む)</li> <li>: オイル交換 (諸経費含む) エンジンオイル (1 年/1 回)</li> <li>: デフオイル、ミッションオイル (2 年/1 回)</li> <li>: タイヤ交換 (年 2 回、諸費用含む)</li> </ul>			<p>バッテリー故障時におけるバッテリー交換を含む。(リース期間中に 1 回限り)</p> <p>ノーマルタイヤとスタッドレスタイヤとの入替作業を行うこと。</p>

## 物 件 明 細 (4/4)

品名及び仕様	型番	数量	備考
7. 保険契約内容 : 任意保険 (対人及び対物無制限、人身傷害保険 3000万円、車両免責なし、月間走行距離 100km)			
8. 代車 : 1. 車両本体仕様を満たし、雨水侵入防止構造の架装荷室が装備された車両			定期点検、法定点検及び車検並びに一般修理時に作業実施期間が 2 日以上にわたる場合に代車を準備すること。



ロープフックの所定位置 (概要)



材質：アルミ製

設置条件：架装荷室外側に斜めに設置すること。

標識用の枠が運転中に落下しないように固定すること。

縦 296mm×横 271mm×厚 2.3mm のアルミ板が固定できること。

標識を容易に固定、取り外しできるストッパーを設けること。

全体図の斜線部については、A-A' 断面拡大図 A'側と同様にコの字型の枠とすること。

標識用の枠の寸法（概要）